

# 令和元年度 未来をつくろう 市民と市長の地域懇談会 報告書



日時	令和元年 11 月 18 日 (月) 午後 6 時 30 分～8 時 20 分		
場所	布礼別集落センター		
参加者数	17 人		
市側出席者	市長	北	猛俊
	副市長	石井	隆
	総務部長	稲葉	武則
	市民生活部長	山下	俊明
	保健福祉部長	若杉	勝博
	経済部長	後藤	正紀
	建設水道部長	小野	豊
	教育部長	亀淵	雅彦
	ぶどう果樹研究所長	川上	勝義
	企画振興課長	西野	成紀

## 【市長 開会のあいさつ】

本日は布礼別地区の開催です。周りは白一色になり、足元が悪く寒い中、お集まりいただき心からお礼を申し上げます。夏に訪れた作況調査では気温 30 度が続く干ばつの時期でしたが、今年を振り返ると大きな災害もなく順調な 1 年となり、収量は平年を越える水準で推移しました。今後は価格攻勢が心配の種だと思っています。昨年は 3 月の集中豪雨、9 月のブラックアウトと災害が続きましたが、今年は少し穏やかな 1 年で終われると思っています。

地域懇談会のテーマは、「これからの富良野市のまちそだて」と「地域の課題」です。まちそだての関係は、令和 3 年度からはじまる新しい総合計画の策定作業を今年と来年にかけて進めます。このなかに、市民のみなさんのご意見を盛り込んでいきたいと考えています。社会情勢は少子高齢、農業・観光・福祉など、どの業種でも働き手が不足する時代です。富良野市としてどのように乗り越えていくのか、身近な課題について話していただきたいと思います。素朴な疑問から大きな政策につながることもあります。ぜひ忌憚のないご意見をお願いします。

昨年の地域懇談会では、鉄路と新庁舎の関係で説明しました。新庁舎は、この 1 年間で市民説明会やパブリックコメントを実施し、関係団体からの意見をいただき基本設計ができたところです。現在、実施設計に移っていますので、大枠は変更することができませんが今後は、市民のみなさんに庁舎と文化会館の活用の仕方を考えていただき、つくり上げてもらう作業になってきますので、この関係についてもご意見をいただきたいと思います。

限られた時間ですが、明日の布礼別と富良野をつくる大事な会合ですので、ご協力をお願いします。

## 【懇談会の意見と回答】

### 市民協働（自治会）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○富良野市で移住者を募っていることはとても良いことだが、その中で地域に入ってきて地域のルールを理解しないで地域とあつれきを生んでいることがある。例えば、ゴミ出しを注意しても守ってくれない。市の環境課でも何回も来て本人に説明しているが言うことを聞いてくれない。市道の脇に車を駐車しておくので行政や警察が来て注意していくが、同じことを繰り返す。地域のルールや秩序が乱れるので困っている。行政や警察が指導しても直さない人に対して条例で罰則はできないのか。今後、外国人が増えてくるとそういう問題が増えてくる。対策をどう考えているのか教えてほしい。</p>	<p>○北の峰地区でも外国人の方が不動産を取得していたり、外国人観光客が増えていて、夜騒いだり、ゴミをポイ捨てするとい問題が出されていきました。そこで、北の峰地区では、町内会の役員の方・市担当部署が集まって意見交換会をしました。市ではこれまでも問題があれば個別に対応してきましたが、解決できない問題もあることから、これからも話し合いを続けていくことにしています。北の峰に居住している外国人は、話をすると地域のルールは最低限守ってくれているので、観光客に問題があるのではと考えていました。ただ今のお話に関しては、個別案件として事前に聞いていますが、民事や法律的なことが解決には必要ではないかと考えています。現在、対応方法を調べているところなので、少し時間をいただきたいと思います。</p>

## 教育（学校教育）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○富良野地区の高校の在り方をこれから話し合うと聞いた。保育所の再編もあわせて今後のことを教えてほしい。</p>	<p>○緑峰高校と富良野高校は定員を割っている状況です。今後も、子どもたちの人数は減ることが予想されるため、2校が存続していくのは難しいのではないかとわれています。緑峰高校は来年の春から商業系の学科を1間口減らしますが、それでも定員割れが予想されます。富良野から旭川に通う生徒が、富良野でも目指す進路に進めるにはどうしたら良いのかを富良野高校と緑峰高校の今後の在り方を考えるため、7月から会議を経済と教育の関係団体で組織して検討しているところです。保育所の関係ではへき地保育所3カ所について、農村部の子どもたちの人数が減ってくることを予想されます。どのようなかたちで残していけるのかを話し合う会議を開催しました。地域の意見を聞きながら先を見越した話し合いを進めたいと思います。</p>

## 環境（環境保全）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○ベベルイ道路の草刈りが今年はやっていなかったのでも市に頼んだら対応してくれた。草刈りの場所は毎年決まっていると思うのでお願いしたい。</p>	

## 防犯（防犯・交通安全）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○ベベルイ道路の布礼別からの出口の場所で朝7時から夕方6時まで個人的に交通量調査をすると1300台あった。かなりのスピードで通過する。市街地の十字街のところには一時停止があるが、その上がカーブになっていて標識が見つらいので手前に注意看板を設置して安全対策をしてほしい。</p>	<p>○手前に一時停止があることの注意看板の設置を検討します。</p>
<p>○東6条通りの歩道に車が何台も駐車していて歩きづらい。町内会が苦言を伝えて解消することはできないか。</p>	<p>○道路整備事業説明会の際に、もともと駐車していた人には歩道が出来た後は駐車できなくなると話をしています。新しくできた歩道は多くなる傾向がありますので警察に伝えて対応しています。町内会にも対応をお願いしたいと思います。</p>

## 基盤整備（交通体系・公共交通）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○富良野道路ができて市街地を通過する車が減ったのか。小売店への影響を教えてください。</p>	<p>○富良野道路は、救急医療、円滑な物流のほか、観光客の円滑な周遊のために夏場の渋滞緩和が目的でした。経済効果で具体的にマイナスの影響があったという報告は受けていません。</p>

## 基盤整備（上下水道・河川・道路）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○東富丘の停留所が道道にあり、その上に西富丘の停留所がある。その間だけ道道に歩道がついていない。ガードレールに衝突の跡がある。通学している子がいるので大きな事故の危険がある。10年前に陳情して回った経過があるので1年でも早く完成してほしい。</p>	<p>○東山富良野停車場線の直角に曲がる場所から西富岡中央線までの間につきましては、以前から要望を受けている場所で、北海道にも要望しているところです。崖になっていることから目処が立っていない状況と聞いています。再度、北海道に状況を確認したいと思います。</p>
<p>○ ○布礼別から扇山に抜ける 5104 という番号の道路が災害で不通になっている。その後の状況を教えてほしい。</p>	<p>○布礼別川沿線の市道ですが、平成 28 年の災害で川があふれて市道が被災を受けてから通行止めになっています。布礼別川は道河川のため北海道に問い合わせたところ整備は難しいと返答があり、道路の修繕には数億円かかることから市としても保留にしていました。再度、現状を確認したいと思います。</p>
<p>○農地の排水路の管理を東部地区環境保全会で行っている。2カ所くらい侵食されて谷のようになっている。工事の残土をこの谷間に入れながら土留めすることはできないか。</p>	<p>○残土だけでは心配なのでカゴ等が必要になると思われます。市内で出た残土を持ってくることはできるので現地を確認して検討したいと思います。</p>

## 基盤整備（公共施設）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
○布礼別小学校の校舎の屋根が錆びている。屋根に穴が開く前に対応してほしい。	○学校施設長寿命化計画のなかで、優先順位を見ながら学校の改修を進めていこうと考えています。必要な部分は改修をしていきたいと思えます。

## 基盤整備（新庁舎）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
○工事中の市民が使う駐車場はどうなるのか。	○市役所の両側の駐車場が使えます。また、市役所の裏にある職員駐車場も使うことができます。

## 産業（観光）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
○原始の泉にかなりの人が来るがゴミが散乱している。市が対応しているのであれば草刈りや管理を対応して欲しい。	○草刈りとゴミについては対応を検討したいと思えます。

## 行財政運営（ICT）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○人口減少が進み、子どもたちの人数も減る中で学校の運営にも支障がでるのではと懸念している。これからは高齢者を増えてきて市街地にもなかなか行けなくなる。医療はICTを利用しながら適切な処置を受けるようなことが想定される。光回線は農村まで早急に整備してほしい。農家の個数も減少しているので採算のことを問われると厳しいが、需要としては医療や学習面でも役立つ。農業面でも中継局を農協はホクレンが取り組むという話もある。これからは若い世代にも情報通信技術がどんどん入ってくるので、市も整備を進めてほしい。</p>	<p>○光回線の整備は、NTT 東日本が富良野と山部の市街地で整備を行いました。それ以外の農村地域は整備しないことになりました。市は平成 26 年に農村の隅々まで整備した場合は約 12 億円かかると試算し、翌年に 1900 世帯へアンケートをしたところ、690 世帯から回答があり、200 世帯が加入すると答えました。まずは農村地域も学校や公共施設を 1 億 6 千万円かけて約 41 キロメートル整備し、光回線のある道路から両サイドに 150m の範囲で 475 世帯がつけられるようになりました。10 月末までで 111 世帯が加入しています。昨年度までは 5G が 2020 年から供用開始になるといわれ、5G が各拠点に進めば光回線が必要なくなるのではという話がありました。しかし、今年になって総務省の資料では、5G は 1 局でカバーできるエリアは狭いので従来の数十倍の基地局を建てる必要があります。人口の少ない地域は後回しになるという内容が出されました。総務省に問い合わせたところ、無線局を建てる場合、無線局までの整備は補助があるということがわかりました。無線は電波状況が天気によって左右されるという心配もあります。今後、未整備地区の光回線整備について NTT と協議して検討していきたいと思います。</p>

## 【市長 閉会のあいさつ】

道路や歩道、建物の地域課題もありましたが、急がなければならないことは直ぐにやっていくことを基本方針にしていますので、対応を進めたいと思います。

協働のまちづくりということで、市民と行政が一体となって進めていくまちづくりに、これからもみなさんのご協力をお願いします。

### 行財政運営（ICT）

光回線や情報通信技術は将来に渡っても重要な案件です。この後も積極的に調査研究をしながら市民サービスを向上できるように努めたいと思います。

### 市民協働（自治会）

富良野市のまちづくりは農業と観光が基幹産業です。観光業の誘客にも努めたいと思います。その中で富良野のまちが気に入って住むことになる人もでてくると思いますが、そうした方々とのコミュニケーションの取り方、町内会の組織の仕方についても、課題になっている地域との意見交換をしながら、他の町内会と課題を共有することでより住みやすいまちづくりに努めたいと思います。